



2023年1月4日

各 位

ENEOS オーシャン株式会社

2023年 社長（廣瀬 隆史）年頭挨拶について

当社社長 廣瀬 隆史は、グループ社員に向けて年頭挨拶を行いました。要旨を下記の通りお知らせいたします。

記

1. はじめに

先ずは、年末年始にも関わらず業務に精励いただいた、乗船中の海上従業員の皆様、休みの間も各ターミナルに勤務された海務監督の皆様、本社で勤務された皆様、そしてそれらの業務を支えてくださったグループ会社・協力会社の皆様、大変ご苦勞様でした。おかげさまで年末年始期間に大きな事故やトラブルはありませんでした。あらためまして、日頃からの努力に心より感謝申し上げます。

年末年始にお休みされていた皆様は、有意義な時間を過ごされたことしょう。相変わらず新型コロナウイルスの感染が収束しない中ではありますが、ゆっくりと休養したり、家族サービスに励んだり、あるいは、久々に帰省されたという方もいらっしゃるかもしれません。

2. 2022年を振り返り

昨年を振り返ってみると、新型コロナウイルスに加えて、新たに大きな危機的状況が出現しました。言うまでもなく、2月より開始された、ロシアによるウクライナ侵攻です。

国家主権の侵害と深刻な人道的被害を引き起こしているのはもちろんのこと、世界のエネルギー事情や食糧事情にも多大な影響を及ぼしており、残念ながら当社の事業もその影響を免れることはできません。

こうした、ロシアをはじめとする権威主義体制の台頭が、国際関係を不安定にしており、また、急速な円安が進むなど、個人の力では解決困難な外的要因に振り回されてしまうことで、無力感を覚えることもあるかもしれません。

しかし、そのような時にこそ、自分の足元を見つめ、自分にできることをしっかりとやっていくことが、ますます大切になってくるのではないかと考えています。



一方で、11月からカタールで開催された、サッカーワールドカップでの日本代表の活躍はいまだ記憶に新しく、自信を持ってひるむことなく立ち向かえば、予想を超える大きな成果をあげることができる、勇気づけられた人も多かったのではないのでしょうか。

ワールドカップは、世界各国からサッカーファンが集って大変な盛り上がりとなり、世界はコロナ前の活動に少しずつ戻ろうとしていることが、このようなスポーツイベントからもうかがわれました。

3. 今年の抱負

今年の干支は卯（うさぎ）年です。芽を出した植物が成長して、茎や葉が大きくなる時期であり、物事が目に見えて大きく成長する年だとされています。また、うさぎは跳びはねることから、飛躍するということの象徴にもなります。

今年は2023～2025年度の中期経営計画を新たに策定する予定です。世界の危機的状況にもひるむことなく、サッカー日本代表や干支のうさぎにあやかり、当社も大きく成長し、飛躍することを目指していきたいと思えます。

4. 最後に

迎えた2023年が、皆様とご家族にとって幸多き1年となりますよう祈念して、年頭の挨拶いたします。ありがとうございました。

以上